

信 頼

Sinra

VOL. 53

発行責任者 / 小林 政氏

発行日 / 2009年 11月 1日



ISO9001:2000認証取得
B0601 0002RCS

● 会計 ● 相続 ● 経営コンサルティング

KORAYASHI GORDON

小林合同会計

所長税理士 小林 政氏
税理士 山野 基尚 税理士 須賀 保雄

〒332-0032 埼玉県川口市中青木1丁目1番25号
TEL(048)253-5668 FAX(048)253-7602
http://www.e-cg.co.jp

所報タイトル「信頼」は所内で掲げる

平成 21 年度の目標です。

この所報のバックナンバーは弊所ホームページにて掲載しております。

小林合同会計

秋の講演会報告

10月21日(水)に当事務所4F会議室にて秋の講演会を開催いたしました。約60名ほどの皆様に参加いただき、会場はほぼ満席となりました。

講師には財務省 関東財務局の鈴木秀彦検査監理官をお招きして、「中小企業の資金調達に役立つ金融検査の知識について」をテーマとしてお話しいただきました。

金融検査の現場のお話を交えながら、中小企業が金融機関から高く評価されるためのポイントをわかりやすくご説明いただきました。さらに、講演後の質疑応答では参加者からの具体的な質問にもご丁寧にお答えいただき、参加された皆様におかれましては今後の経営改善や資金調達に役立つ内容であったと思います。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



おとりもち



小林 政 氏

私の生まれは信州小諸です。浅間山、懐古園、千曲川等自然に恵まれた田舎に育ちました。田舎での宿泊客の接待は、一流の料理でもてなすことは出来にくいいため真心を込めた接待が必要となります。それも際限がなく、尺度もなく、奥の深さは計り知れないものを心がけます。

このような客のもてなしのことを田舎では『おとりもち』と言います。お客様が来訪すると、先ずはお茶を勧め、茶菓子やお漬物の野沢菜などを添えます。

演劇で言えば、舞台セットでの場づくりであり、大切なのはその後の対応です。

来訪者の意図した人が不在の場合とか、主人一人では礼を失すると思われる場合は、複数で対応しなければなりません。主人になり代わって担当させられる時が『おとりもち』の真価が問われる時でもあります。

よく知っている人であれば、気安さ、気楽さもあり心の余裕をもって話をするのですが、逆に知ってはいるもののそれほど親しくなく、あまり話をしたことの無い人の場合は大変です。

話題の投げかけは、お天気や家族と健康状態などについてが共通なので入りやすく、まさに —— (裏)キドニタテカケシ衣食住 —— すなわち、(裏話) 気候、道楽、ニュース、旅、家庭、健康、趣味、衣食住の順序でつなげて行く。でも、お客様の人柄や話し上手かによってうまく対応しなければなりません。

投げかけに相槌を打つだけで「はい。そうです。」「そうですね。なるほど。そうですか。」という返事だけで何を考えているのか、興味が有るのか無いのかもわからず、話題の広がりがありません。すべておとりもち側の舵取りとなります。全知全能を登場させて対応し、沈黙が続かないようにと気を使うものです。時には長い沈黙が続き、いたたまれなくなって考えあぐねやっとな話を向けると、二人が同時に声を出し、お互いに「どうぞ、どうぞ」と話の主導権を譲り合う光景も見られます。ちょっとバツが悪いというか、気まずくなる時もあります。やはり笑いながら一定のリズムで会話が続けることが最高のもてなしと言えます。

『おとりもち』の言葉は、杵でお餅をつくとき、つき手の脇で手反しをする様子を「とり餅」と称し、つき手と呼吸を合わせ上手につき上げるために必要な脇役を「とりもち上手」と言われています。

我が地方では、客をもてなすのに格別取り立てたものがないことから「今日の客人は、半殺しにするべえか、手打ちにするべえか、そうだなそれとも、蹴とばしにするべえか」と主人が言ったところ、客人はほうほうの体で帰ってしまったという笑うに笑えない話もあります。何のことはない御馳走として、「ぼた餅(おはぎ)」か、「手打ちそば」か、「馬刺し」でおもてなししたいとだけのことです。

地方の風習、食文化を知らないで折角の心を無にしてしまうことがあるものです。また、『おとりもち』の心髄を我々の仕事、サービス業としての税理士業務にも生かしてまいりたいと思います。

エコキャップ運動



『エコキャップ運動』をご存じですか？

最近、ペットボトルのキャップを回収しているのを目にしたことはないでしょうか。または、すでに運動に参加しているという方もいらっしゃるかもしれませんね。当事務所でも4~5ヶ月ほど前から実施しております『エコキャップ運動』！

ペットボトルのキャップをなぜ回収するのか？そもそも『エコキャップ運動』とは何ぞや？キャップをゴミとして焼却処分するとCO₂が発生します。ですから焼却処分するのではなく、再資源化を促進することでCO₂の発生を抑制し、また回収したキャップを再資源化事業者に販売することで得られた売却益をもって、開発途上国の子どもへワクチン代として寄贈するという運動です。

地球を救う、子どもの命を救うという大それたことのように感じますが、ペットボトルの小さなキャップを集めるという、小さな行動が大きな力となっていくんですね。

* ゴミ焼却されると **800 個** で **7.3g** の CO₂ が発生します。

* ペットボトルのキャップをはずすことで再資源率 **37%** をさらに向上できます。

* ポリオワクチンは **1 人分 20 円**。20 円で 1 人分の子供の命が救えます。

* キャップは **400 個** で **10 円**。800 個でポリオワクチン **1 人分** になります。



しょくひん

この時期になると思い出すのが大学での学園祭です。私が所属していた部活では、毎年なぜか決まってクレープ屋をしていました。クレープ屋の売り上げを少しでも多くしようという見栄えの良い看板を作ったり、クレープの割引券を配ったりなど同期のみんなで話し合い実行したものです。その結果、なんとか全員の打ち上げ代を出せるほどの利益を上げることができました。そのとき経営の難しさを実感したように思います。今年もクレープ屋なのでしようか。同期を誘ってふらっと先輩面して行ってみようと考え中です。

寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。今年も残り二カ月となり時の早さに戸惑っております。

霜降月

長谷川 寛

ふらっふらっ



ビジネスマナー メール編～part1～

いまやビジネスツールに必要不可欠となった電子メール。メールの書き方には手紙のような確固たるルールがありません。とはいえ、暗黙の了解となっている部分もあり、自由にやりすぎると相手に不快感を与えてしまう場合もあります。今回はメールの特性をご紹介します。

★急ぎの用件には向かない★

相手がすぐにメールを読んでもくれるとは限りません。先方の目にふれるまでに時間がかかる事を念頭に入れて利用しましょう。心配な場合には、メール送信後、「今、資料をメールでお送りしましたのでお読みいただけますでしょうか？」と電話でフォローするのも良いでしょう。

★相手の年齢や役職を見極めて利用★

最近では年輩の方でも電子メールを使いこなす方が増えてきました。先方がメールを使い慣れているかどうか見極めて利用します。気軽に使える点が長所とも言えるメールですが、礼儀やマナーの面から言えば、メールはあくまでも略式です。社外の人や目上の相手に対しては、出来れば事前にメールでのやりとりについて許可を得る事をお勧めします（社内でのメール送受信が慣例化している場合は除く）。

※正式な依頼文書、謝罪文や契約関係に関しては書面の発行が基本です。

★初めての相手に許可を得ず添付ファイルを送るのは失礼★

相手の許可を得ずに添付ファイルを付けて送信するのは失礼にあたります。容量の大きなファイル（いわゆる重いデータ）を送る時は、送り主も受け手も通信時間が長くなります。通信費が有料の場合もありますし、通信回線が遅い環境で使用しているユーザーもいます。

重たいもの（大きいもの）は圧縮ソフトなどで小さくして送りますが、この場合も、先方に圧縮ファイルを解凍するツールがないと開く事ができません。また、データファイルの形式によっては相手が開く事が出来ない場合もあります。最近ではメールを通して感染するウイルスに対する意識も高まり、添付ファイルを不用意に開くことに対する抵抗感も高くなってきています。添付ファイルがついているだけで受信拒否の設定をしているユーザーもいます。

★開封通知を強要するのは失礼★

受信と同時に「開封を通知するメールを送りますか？」と聞かれる事があります。相手がメールを受け取ったら開封を知らせるメッセージが届く、いわゆる開封通知メールは、アウトLOOK※などのメールソフトの機能の一つですが、この機能を使って相手にメールを送るのは失礼にあたります。迷惑メールにはこの機能を使ったものが多く、メールのアドレスが実在している事を確認しているような印象を受けます。

※アウトLOOK=outlook express。メール送受信のソフトのひとつ。Windows のパソコンに標準搭載されている。